

伸・魅力通信

子供の姿でつながる幼小中

袋井中学校では、落ち着いた良いスタートを切ることができています。

袋井西小学校から袋井中学校に赴任した平出一穂先生は、始業式で生徒の姿を見て「長い時間しっかりと聞くことができ



きていてすごい。幼小中で目指す姿が繋がっていると感じました」と言っていました。



1年生もスタートから2分前着席と静をつくる黙想がしっかりとできています。中学校の先生方の中からは「小学校のおかげ

だね」という声が聞こえてきました。

幼小中一貫の芽が育つ袋井西幼稚園

4月20日、袋井あやぐも学園の推進委員が袋井西幼稚園を訪問しました。

袋井西幼稚園では、クラスの枠を越えて、自分の興味がある遊びに熱中していました。片付けの際には、自分は違う遊びをしていたにもかかわらず、**友達が落とした花びらを一緒に片付けていました。**友達のために行動できる自分がうれしいと感じる**「自己有用感」**の芽が育っていました。



給食のときには、みんな背筋をピンと伸ばして足を床にしっかりと着けて待っていました。先生が牛乳を配ったときには「ありがとう」と言っていました。**静**と**温**の芽が育っていました。

幼小中一貫によって絆と居場所がつけられ、これらが学園全体の安定につながっています。

※ 袋井あやぐも学園のあゆみは、「デジタル職員室→掲示板→袋井中校区」の中にある「H28 魅力通信」「H29 新・魅力通信」「H30 真・魅力通信」「R1 進・魅力通信」「R2 深・魅力通信」をご覧ください。